### 事 業 報 告 書

事業名	わくわくキッズチャレンジワークショップ事業 ~ウイズコロナをたくましく生きる子ども体験~
趣 旨 • 目 的	③子どもに関する支援を目的とする事業 新型コロナウイルス感染症に伴い、子どもを取り巻く環境も生活も大きく変化してしまった今、ウイズコロナ社会の中であっても、すべての子ども達が創造の翼を思いきり広げ子ども時代を楽しみ、そして未来に夢を馳せ、心身ともにたくましく生き抜くための力を育むことを目的とする。
事業実施の 地域及び対象者	※コロナ禍で厳しい状況にあるひとり親家庭や生活困窮家 庭の子どもは無料招待とする。
事業內容	五感を使う創造性豊かな子ども体験ワークショップを毎月1回程度実施。  1. 竹山ひみつきちづくり 4/2 4  2. 陶芸教室 5/8  3. リサイクル工作 6/12  4. プログラミング教室 7/2 5  5. ポスター・絵画教室 8/1  6. 表現あそびワークショップ 8/7  7. パペット&人形作り (9/25→ 10/2)  8. にんじゃあそび隊☆丸亀城惨状!! (9/6  9. 災害を知ろう!のりこえよう!! 1/1/3  10. キッズわくわくチャレンジジム 1/2 11  タのネイチャーゲーム 1/16  ※12, 13 は新型コロナ感染症の蔓延防止期間の為中止  12. ボードゲーム大会  13. ホップステップ創造力~すごろく編~ 7/1・5 た  ※詳細別紙添付 7/1・5 た
実 施 期 間	令和3年4月24日(土)~令和4年2月11日(金・祝) (4/17)
事業実施の 効果	コロナ禍の制限された生活の中、子どもも大人もわくわくどき どきする創造性豊かな体験を非常に欲している様子が伺え、そ れぞれの体験を共に楽しまれていた。 ・コロナ禍において子どもたちの笑顔あふれる体験の場とな り、リフレッシュやストレス発散に繋がった。 ・創造力を働かせることで非認知能力を伸ばせる体験となっ た。 ・主体的に動く楽しさを味わった。 ・親子や友達とのコミュニケーションが深まった。

		・ひとり親家庭を受け入れ、みんなと共に育つ意識に繋がった。 ・ひとり親家庭の子ども、親に対し、子どもの体験の機会を提供できたことで、体験の楽しさや必要性を伝えられた。 ・普段、参加し難い家庭に対し無料で参加できたことで、経済的な壁を取り払い気楽に参加することができた。
備	考	

# 収 支 精 算 書

### 【収入】

(単位:円)

項目	金額	説明
補助金交付金額	977,000	
自己資金		1)+2+3+4
① 参加料収入	120,500	1.1000 円×6 世帯=6000
		2.800 円×15 人=12000°
		3.400 円×6 入=2400
		4.200 円×22 人=4400
		5.500 円×33 人=16500
		6.500′円×51 人=25500
		7.700′円×9 人=6300
		8.1000 円×31 人=31000
		9.200 円×27 人=5400
		10.300 円×22 人=6600-
		11.200 円×22 人=4400
②会費等		•
② 寄附金等	898	
④その他		
助成金等収入		1)+2+3+4
①補助金収入		·
②委託金収入		·
③その他		
その他資金収入		
合 計	1,098,398	

# ·× Triza事業において ひは期家庭の冷の黄江無料

# 【支出】

	項	月	 金	額	説	明	(使途、	精算根拠等)
賃金				152,100	活動ス	スタッ	フ日当	
				·	1.事前	整備	900 円×	3 h×4 人=10800
					当日	900	円×6.5	h×3人=17550
					2.900	円×	$5\mathrm{h} imes2$ )	√=9000
					3.事前	<b></b>	900円>	3 h = 2700
					当日	900	円×3.5	h×3人=9450
					4. 事育	前作成	<b>港備 90</b>	0 円× $5$ h = $4500$
					当日	900	円×6.5	h = 5850
						900	円×6 h =	=5400
						900	円×7h=	=6300
					5. 900	円×	$5.5\mathrm{h} imes2$	2 人=9900
					6. 900	円×	$5.5\mathrm{h} imes2$	2 人=9900
					7.900	円×	$3  \text{h} \times 5$	人=13500
					8. 900	円×	3h = 27	00

		900 円×4 h = 3600
		900 円×7.5 h×2 人=13500
		9.900 円 $\times$ 2 h = 1800
		900 円 $\times$ 3 h = 2700
		10.900 円×4.5 h×5 人=20250
		11. 900 円×2.5 h = 2250
報償費	325,000	講師謝金
		2.5000 円×2 コマ=10000 円
		6.15000 円×2 コマ=30000 円
		7.20000 円
		8.220000 円
		9.20000 円
		10.①10000 円 ②10000 円
		11.5000 円
旅費	161,210	講師移動交通費
//·//	101,210	6.3548円(3名分 @20円×往復距離)
		7.5412 円(1 名分)
		8.152250 円(4 名分移動経費)
消耗品費	69,945	活動材料代
	00,040	1.10475 円(機具類)
		2.9200 円(土代)
		3.3185 円(工作材料代)
		4.3240 円(資料用)
		7.17600 円(人形材料代)
		8.7664円(忍者用風呂敷代・ガムテ)
		10.18251 円(食材等)
		11.330 円(袋代)
印刷製本費	331,250	ちらし印刷代
口,则及个员	551,250	5.33000 円(4500 枚)
		6.52800 円(3500 枚×2)
		7.33000 円(4500 枚)
		150円(コピー代)
		8.33000 円(4500 枚)
		9.40700 円(5500 枚)
		10.73150 円(7000 枚両面)
		11.39050 円(5000 枚)
		13.26400 円(3500 枚)
(A)	15 040	8.15048 円 (公演用物品宅配代)
通信運搬費	15,048	
賃借料	12,000	1.10000円(竹山賃借料)
±17 <del>141</del>		3.5.7. 2000 円会場空調代
雑費	28,809	6.7.8.講師、スタッフ弁当飲み物代
保険料	3,036	8.9.10.イベント保険 3回分
合 計	1,098,398	

<sup>(</sup>注) 交付決定を受けた事業の収支について記入してください。